

要請番号 (JL00620A33)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
インドネシア	G231 デザイン		個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働省

2) 配属機関名 (日本語)

マカッサル職業訓練センター

3) 任地 (南スラウェシ州マカッサル市) JICA事務所の所在地 (ジャカルタ首都特別州)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

労働省は、特に若年層の失業率が高い国内事情に鑑み、未就労者への職業訓練を通じた失業率の減を目的として全国に180校以上の職業訓練校を設けている。訓練生に対して1カ月～6カ月程度の様々な職業訓練を無料で提供する他、制服や昼食も無償支給し、就職支援も実施している。配属先は南スラウェシ州の州都マカッサルの訓練校で年間予算6億3千万円程度。自動車整備、溶接、機械工学、電子工学、建築、IT、ビジネス管理、アパレル、美容等多岐にわたるコースを設けている。本要請のデザイン隊員の配属先はIT部門となる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先のIT部門においては、基礎的なコンピューターの利用方法からプログラミング技術等様々な訓練コースを設けているが、2014年からグラフィックデザインの訓練コース運営を開始し、特に最近受講者の数が増加している(現在訓練コースの期間は2か月間、年間6コース運営)。しかしながら、現在のグラフィックデザインのコースは、概ねグラフィックデザインソフトの利用方法を習得させる事に留まっており、グラフィックデザインそのものについて学ぶという機会が十分に提供できていない。このため、講師陣の能力向上及び訓練生に対しても魅力的なデザインを生みだせる能力の強化する訓練の提供を目指し、協力隊員による支援が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- グラフィックデザインコースのカリキュラムや授業の改善に向けた助言を行う。
- グラフィックデザインコースの授業を同僚とともに進行。
- 訓練生のデザインセンスを向上させるための授業の導入を行う。
- 訓練生の就職支援に協力する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(Lenovo、HP)、プリンター(Epson社)、プロッター(Roland社)、ボタンメーカー(Talent社)。ソフトは、Photoshop、Coral Design、Indesignを使用。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

グラフィックデザイン講師 3名、いずれも女性(20代1名、30代1名、50代1名)、学士

活動対象者

訓練生:多くは年齢18歳程度

5) 活動使用言語

インドネシア語

6) 生活使用言語

インドネシア語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（専門学校卒） 備考：配属先同僚とのバランス

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：授業を実施するため

[参考情報]：

- ・グラフィックデザインの指導経験2年以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（21～33℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

インドネシア側の査証手続きの都合により、他国の同隊次より赴任時期が1～2か月程度遅れます。自衛隊勤務経験者及び海外における軍歴保持者には査証が発行されないため、本案件には応募いただくことができません。